

総合工学委員会・機械工学委員会合同分科会の設置について

分科会等名：力学基盤工学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	総合工学委員会 ○機械工学委員会
2	委員の構成	30名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>力学を基盤とする工学・技術は、固体力学、流体力学、熱力学、振動・制御学などの学術分野、あるいはエネルギー機械、輸送機械、製造・加工機械、建設機械、情報機器、計測機器など、極めて多岐に亘って発展を続けている。</p> <p>これらの分野の革新には、各専門学術分野の深化と他分野との協働が必要であり、また化学、生物学、医学などとの融合領域の開拓も必要である。このような学際・横断型の手法と知識の創出を可能とするためには、力学を基盤とする各分野の継続的な情報交換、学術交流が必要である。本分科会では、各分野の専門家を集めて、未来に向けた力学基盤の工学のあり方を検討する。</p>
4	審議事項	<p>1. 力学の基礎分野及び応用分野の動向の調査、力学を基盤とする広域的な工学の体系の整理</p> <p>2. 社会や国民へより貢献するための具体的な課題の抽出及び推進策</p> <p>3. 関連各工学・技術分野の情報交換、連携促進の方策に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	平成29年11月24日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続